

『 Outlook 2019 / Outlook Office365 』 の設定

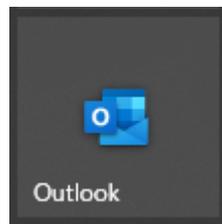
このメールソフト設定説明書では、以下のように仮定し説明しております。

メールアドレス	hitest@hi-net.ne.jp
メールアカウント(POP アカウント)	hitest
メールパスワード	●●●●●●

それぞれの項目は、お客様任意のもの、または「ハイネット加入契約通知書」に記載されているものに置き換えて設定してください。

A-1. メールアカウントの新規追加

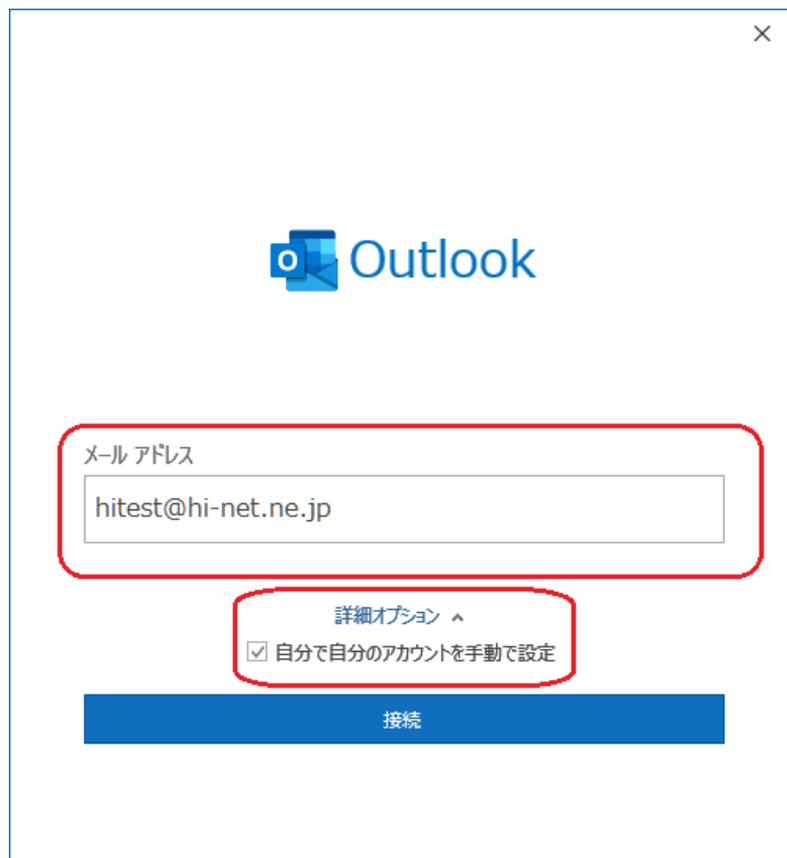
1. インターネットに接続した状態で、Outlook を起動します。



2. Outlook 画面が表示されますので、メールアドレスを入力し、詳細オプションをクリックして開き、「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックをいれて、「接続」ボタンをクリックします。

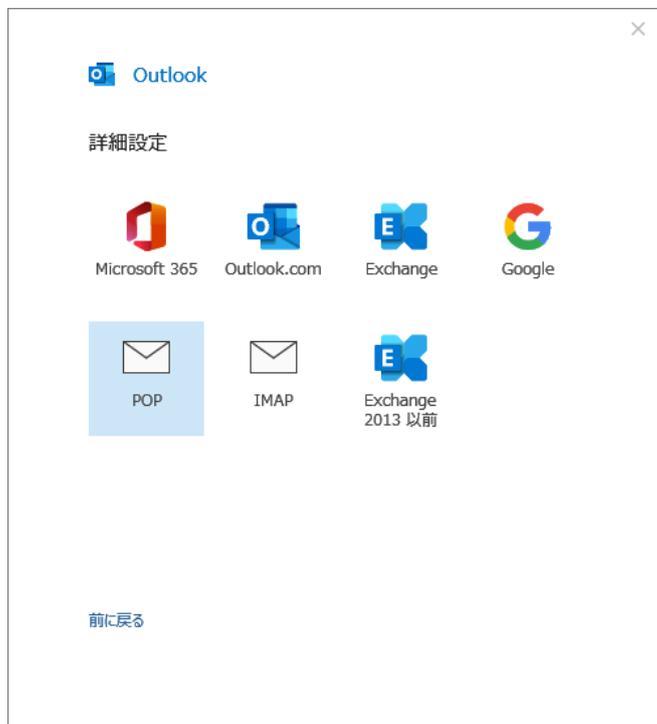
(【注記】 Outlook 画面が表示されない場合、

メニューの「ファイル」 → 「情報」の順に選択して、「アカウントの追加」ボタンをクリックします。)



【注意】「接続」のクリック後に、「このメールアドレスは既に追加されています。」と表示された場合には、この方法では追加できない仕様のようです。後述のA-2. メールアカウントの重複追加をご参照ください。

3. 「詳細設定」が表示されましたら、「POP」をクリックします。



4. 「POP アカウントの設定」が表示されましたら、後述の【設定参考情報1】を参照して各項目を設定し、「次へ」をクリックします。

POP アカウントの設定
hitest@hi-net.ne.jp (別のユーザー)

受信メール
サーバー ポート
 このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール
サーバー ポート
暗号化方法
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信
 既存のデータファイルを使用
 参照...

前に戻る

【設定参考情報1】

※詳細情報

受信メール	
サーバー	以下の【共通】サーバー情報を参照して入力
ポート	
このサーバーでは暗号化された接続（SSL/TLS）が必要	チェックしない
セキュリティで保護されたパスワード認証（SPA）でのログオンが必要	チェックしない

送信メール	
サーバー	以下の【共通】サーバー情報を参照して入力
ポート	
暗号化方法	なしを選択
セキュリティで保護されたパスワード認証（SPA）でのログオンが必要	チェックしない

※【共通】サーバー情報「受信メールサーバー」

ご契約のメールアドレス	受信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス（〇〇〇@hi-net.ne.jp）	mail.hi-net.ne.jp	110
P1 追加メール（〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp）	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール（〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp）	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール（〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp）	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール（〇〇〇@ahcmail.jp）	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック（例 〇〇〇@example.jp）	mail. お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック（受信メールチェックご契約者）	vc.hi-net.ne.jp	

※【共通】サーバー情報「送信メールサーバー」

ご契約のメールアドレス	送信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス（〇〇〇@hi-net.ne.jp）	mail.hi-net.ne.jp	587
P1 追加メール（〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp）	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール（〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp）	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール（〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp）	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール（〇〇〇@ahcmail.jp）	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック（例 〇〇〇@example.jp）	mail. お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック（受信メールチェックご契約者）		

5. 「POP アカウントの設定」のパスワード入力が表示されましたら、「パスワード」を設定して「接続」をクリックします。



POP アカウントの設定
hitest@hi-net.ne.jp (別のユーザー)

パスワード

前に戻る 接続

6. 完了画面が表示されますので、不要なオプションを外すなどの指定を行い、「完了」をクリックします。

【注意】設定内容の確認&修正が必要です。引き続き、[B. メールアカウントの確認・修正](#)をご参照ください。



Outlook

アカウントが正常に追加されました

POP
hitest@hi-net.ne.jp

別のメール アドレスを追加
| 次へ

詳細オプション ^

自分で自分のアカウントを手動で設定

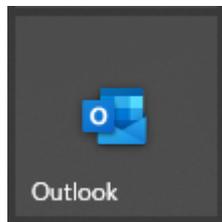
Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する

完了

A-2. メールアカウントの重複追加

「このメールアドレスは既に追加されています。」等のように、登録済みのメールアドレスと同じメールアドレスの登録は、「アカウントの追加」ではエラーとなる仕様の様です。その場合には、以下の方法をお試しください。

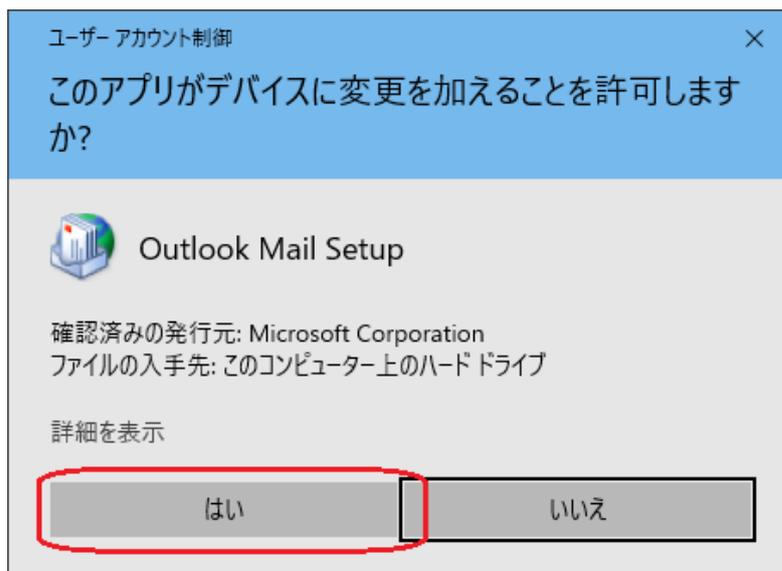
1. インターネットに接続した状態で、Outlook を起動します。



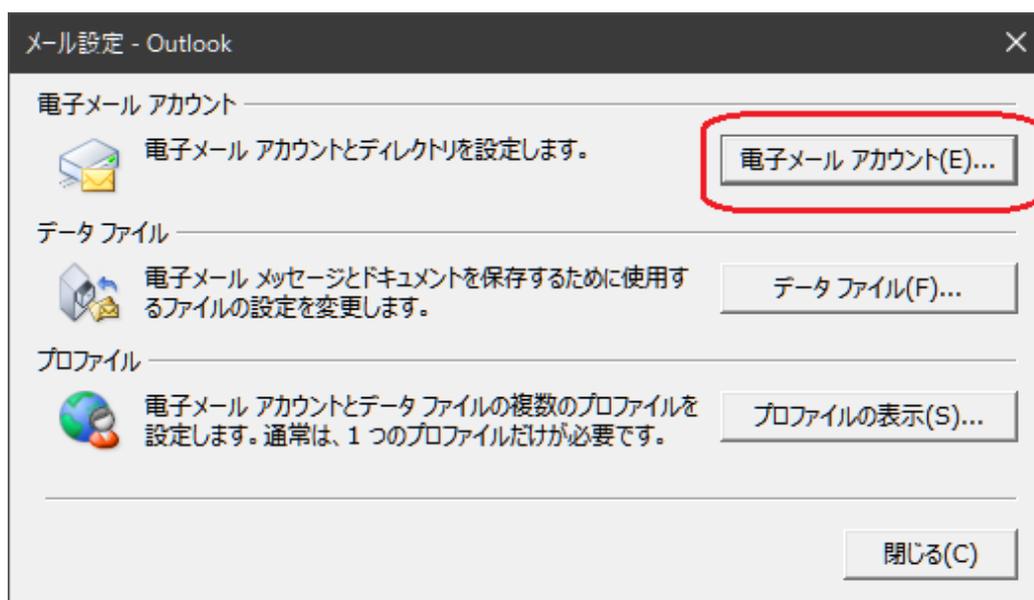
2. メニューの「ファイル」 → 「情報」の順に選択して、「アカウント設定」をクリックし、「プロフィールの管理」を選択します。

The screenshot shows the Outlook application interface. In the top-left corner, the 'ファイル' (File) menu is highlighted with a red box. Below it, the '情報' (Info) option in the left-hand navigation pane is also highlighted with a red box. The main content area displays 'アカウント情報' (Account Information) for the account 'hitest@hi-net.ne.jp'. A red box highlights the 'アカウント設定' (Account Settings) button, which has opened a dropdown menu. In this menu, the 'プロフィールの管理' (Manage Profiles) option at the bottom is highlighted with a red box. Other options in the menu include 'アカウント設定(A)...', 'パスワードを更新(U)', 'アカウント名と同期の設定(N)', and 'サーバーの設定(S)'. The 'アカウント設定' button also has a sub-label 'アカウント設定 ~'.

3. ユーザー アカウント制御画面が表示された場合、「はい」をクリックします。
表示されない場合、次の手順に進みます。



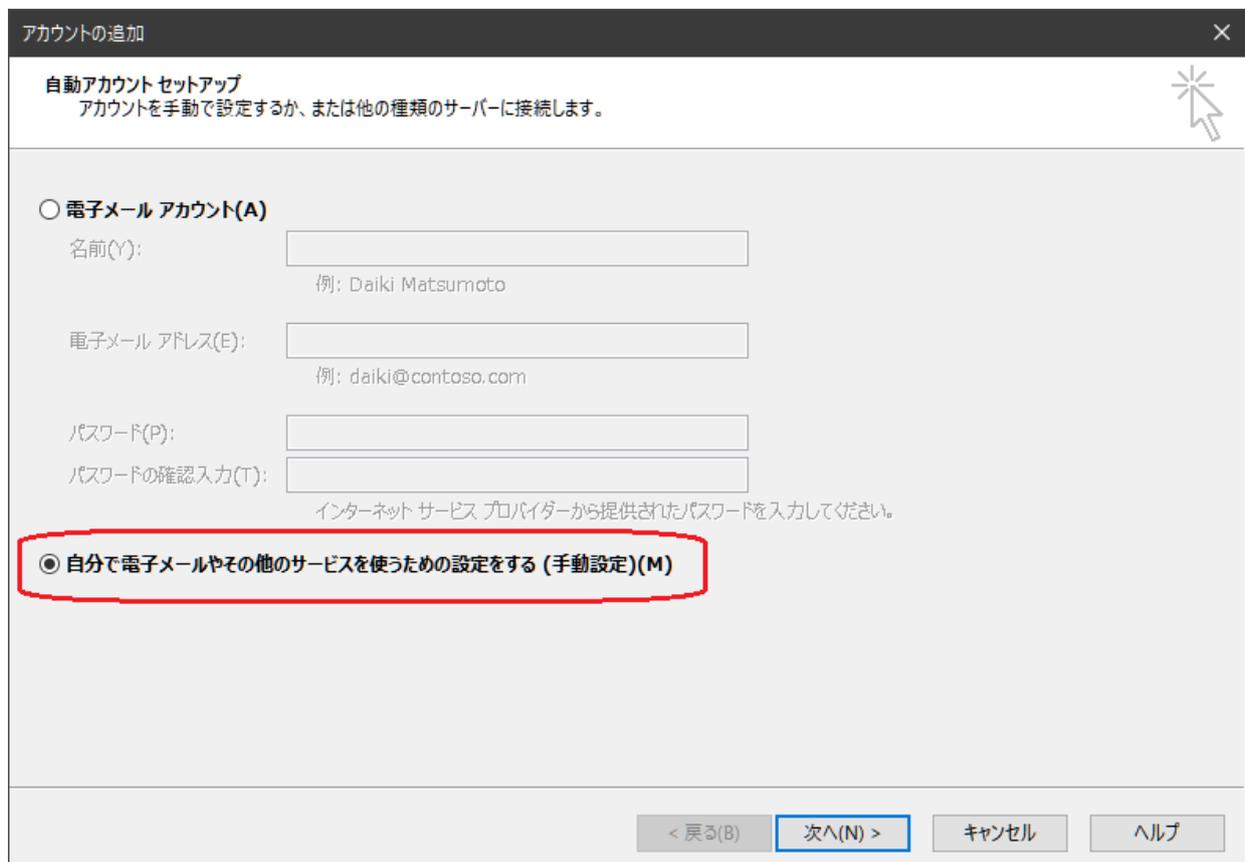
4. 「POP アカウントの設定」が表示されましたら、「電子メール アカウント」をクリックします。



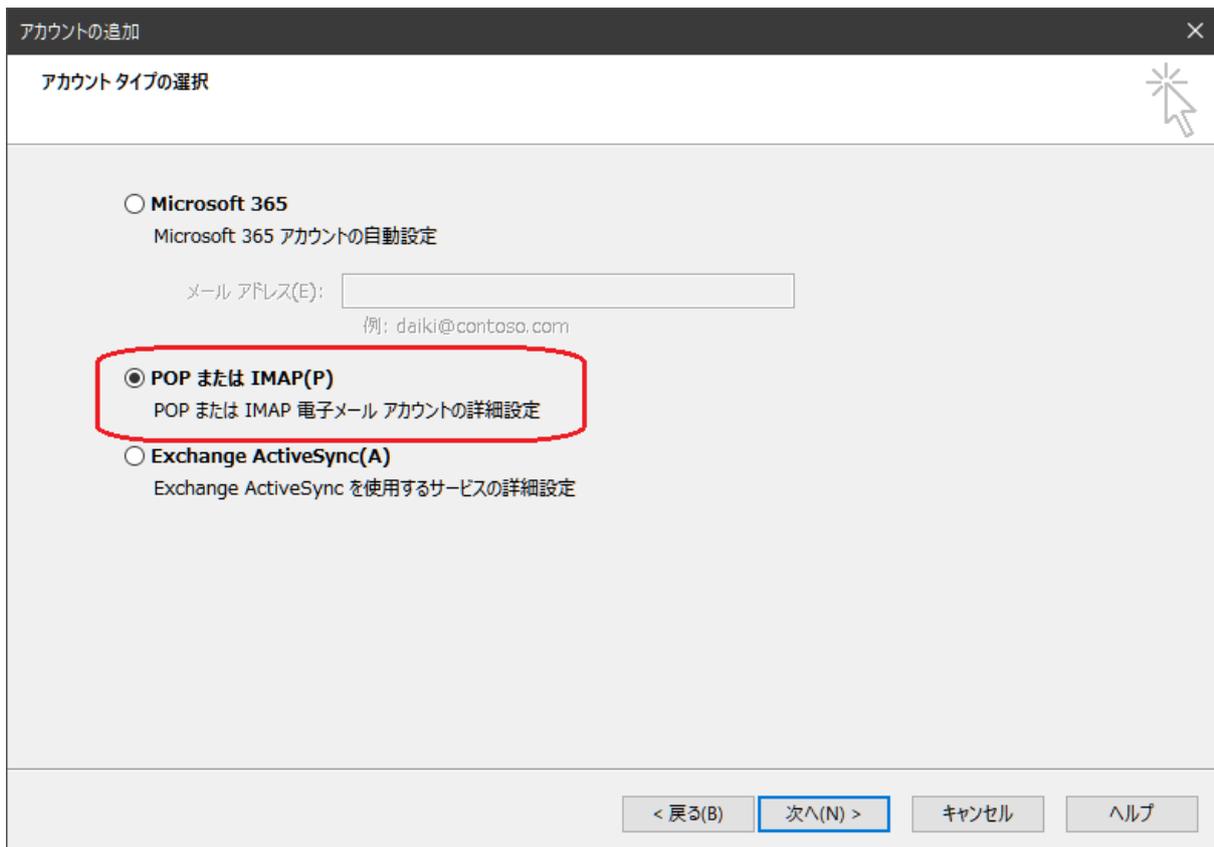
5. 「アカウント設定」画面が表示されましたら、「メール」タブをクリックし、「新規」ボタンをクリックします。



6. 「アカウントの追加」画面が表示されましたら、「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



7. 「アカウントタイプの選択」画面が表示されましたら、「POP または IAMP」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



アカウントの追加

アカウントタイプの選択

Microsoft 365
Microsoft 365 アカウントの自動設定

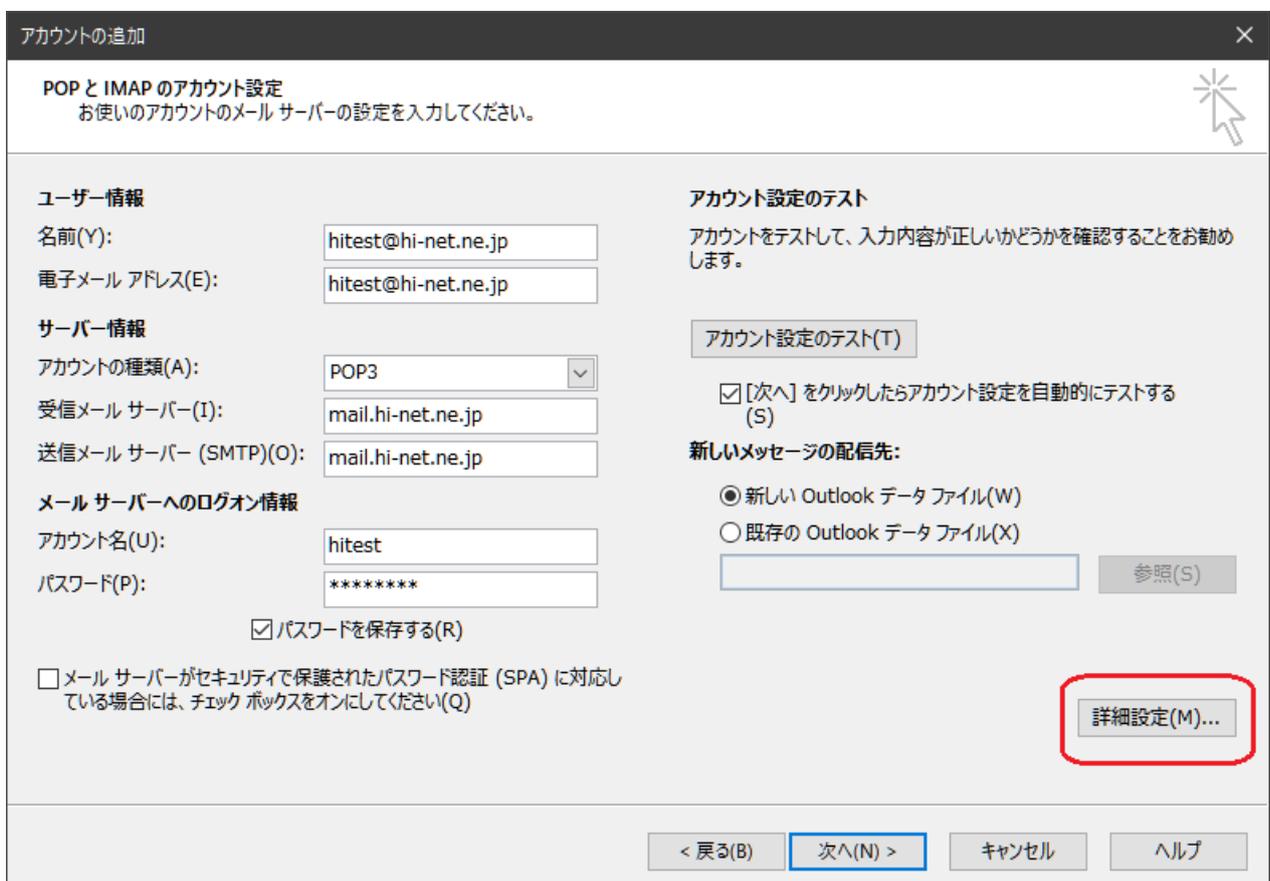
メール アドレス(E):
例: daiki@contoso.com

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定

Exchange ActiveSync(A)
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

8. 「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されましたら、後述の【設定参考情報2】を参照して各項目を設定し、「詳細設定」タブをクリックし、必要事項を設定します。



アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

【設定参考情報2】

※アカウント設定

ユーザー情報	
名前	好きな名称を入力
電子メールアドレス	ご契約のメールアドレスを入力

サーバー情報	
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	以下の【共通】サーバー情報を参照して入力
送信メールサーバー	

メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	メールアカウント (POP アカウント) を入力
パスワード	メールパスワードを入力
パスワードを保存する	チェックする
メールサーバーがセキュリティで保護 (SPA) に (略)	チェックしない

※【共通】サーバー情報「受信メールサーバー」

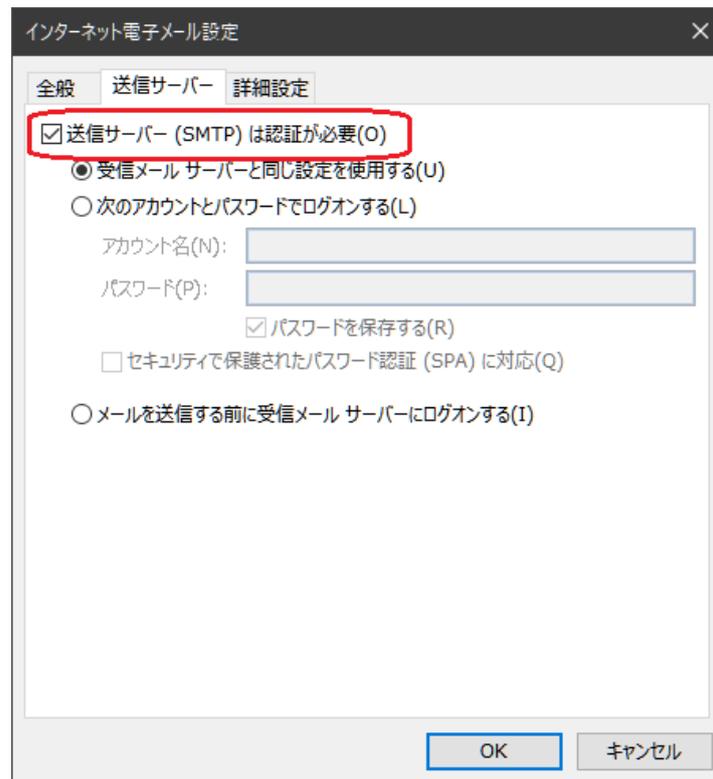
ご契約のメールアドレス	受信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス (〇〇〇@hi-net.ne.jp)	mail.hi-net.ne.jp	110
P1 追加メール (〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp)	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール (〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp)	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール (〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp)	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール (〇〇〇@ahcmail.jp)	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック (例 〇〇〇@example.jp)	mail.お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック (受信メールチェックご契約者)	vc.hi-net.ne.jp	

※【共通】サーバー情報「送信メールサーバー」

ご契約のメールアドレス	送信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス (〇〇〇@hi-net.ne.jp)	mail.hi-net.ne.jp	587
P1 追加メール (〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp)	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール (〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp)	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール (〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp)	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール (〇〇〇@ahcmail.jp)	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック (例 〇〇〇@example.jp)	mail.お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック (受信メールチェックご契約者)		

9. 「インターネット電子メール設定」画面が表示されましたら、「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックします。

認証方式は、「受信メール サーバーと同じ設定を使用する」を選択します。 ※推奨



インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

10. 「詳細設定」タブをクリックし、後述の【設定参考情報3】を参照して各項目を設定し、「OK」をクリックします。



インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

【設定参考情報3】

※インターネット電子メール設定「送信サーバー」

送信サーバー	
送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェックする
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択します。

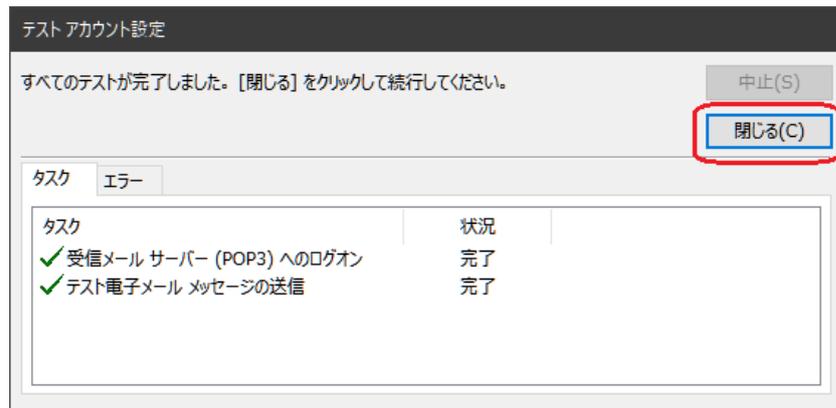
※インターネット電子メール設定「詳細設定」

サーバーのポート番号	
受信サーバー(POP3)	110
このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要	チェックしない
送信サーバー(SMTP)	587
使用する暗号化接続の種類	なし

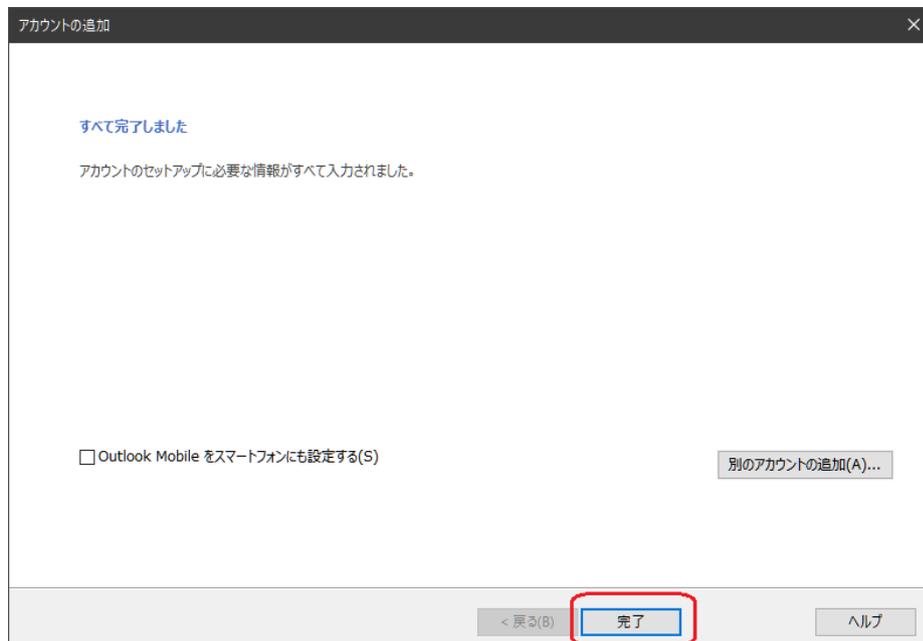
サーバーのタイムアウト	
タイムアウトの時間設定	初期値：1分 ※任意

配信	
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックしない ※推奨

11. 「次へ」をクリックします。接続テストが完了する事を確認して「閉じる」ボタンをクリックします。

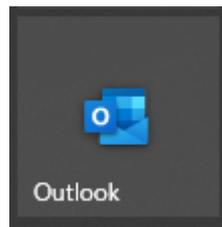


12. 完了画面が表示されますので、不要なオプションを外すなどの指定を行い、「完了」をクリックします。

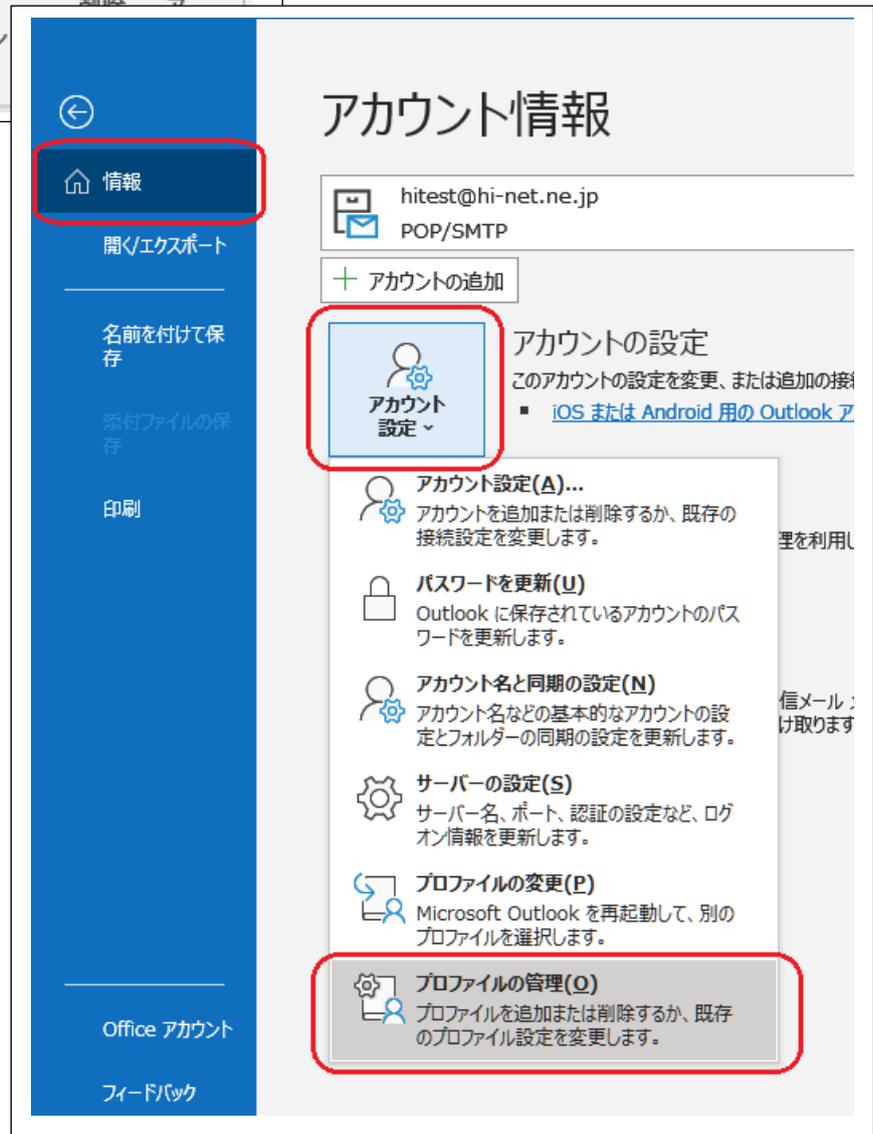
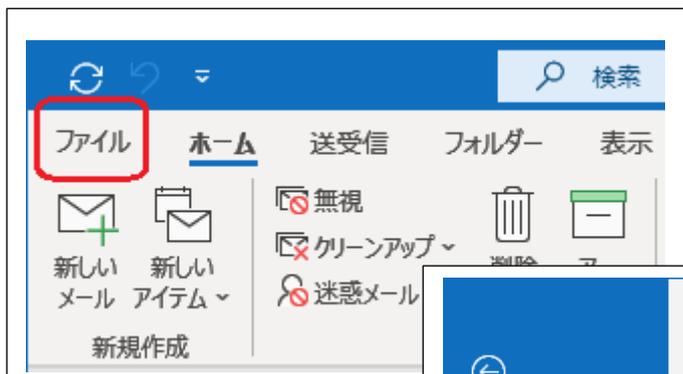


B. メールアカウントの確認・修正

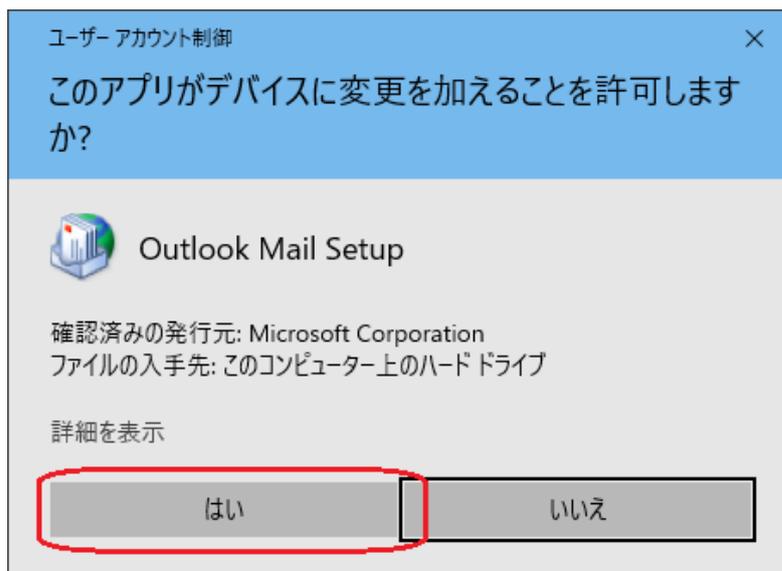
1. インターネットに接続した状態で、Outlook を起動します。



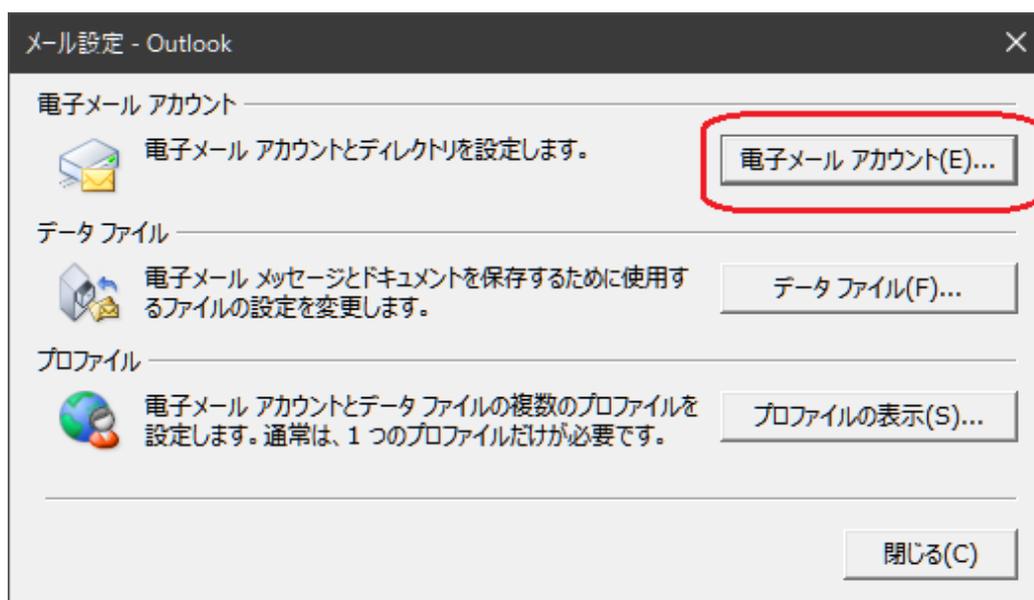
2. メニューの「ファイル」 → 「情報」の順に選択して、「アカウント設定」をクリックし、「プロフィールの管理」を選択します。



3. ユーザー アカウント制御画面が表示された場合、「はい」をクリックします。
表示されない場合、次の手順に進みます。



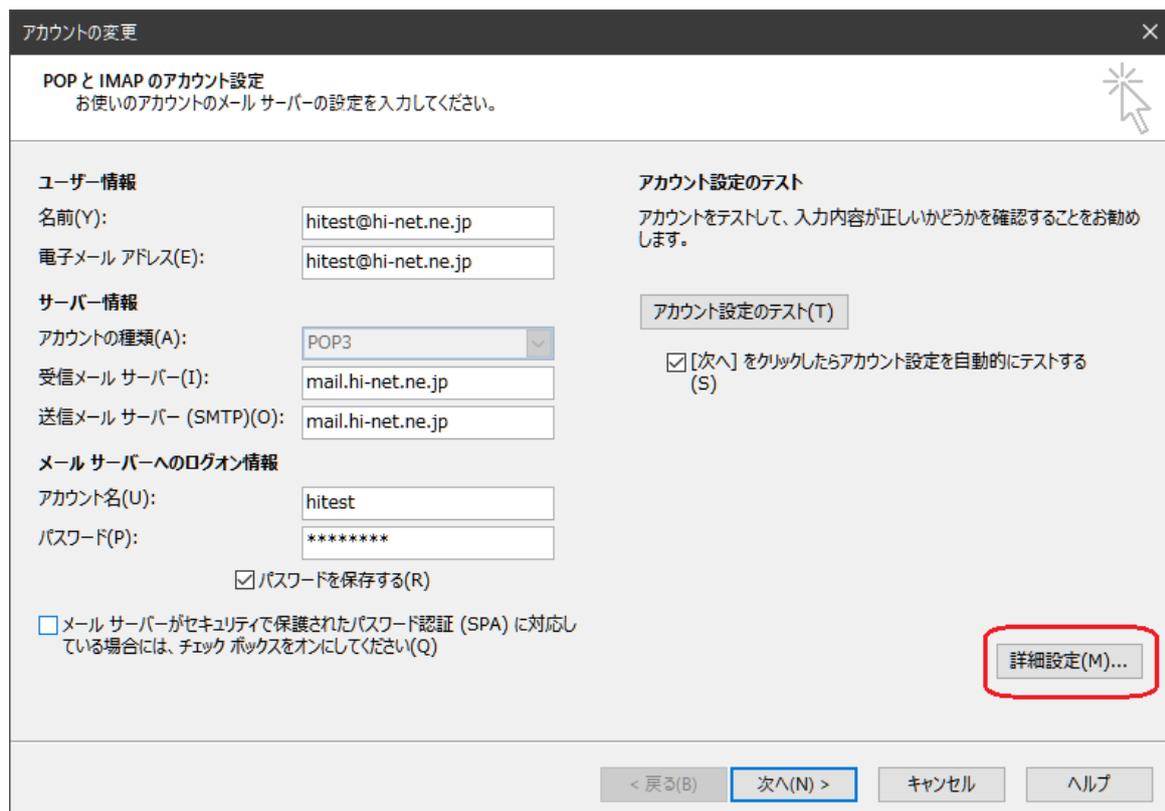
4. 「POP アカウントの設定」が表示されましたら、「電子メール アカウント」をクリックします。



5. 「アカウント設定」画面が表示されましたら、「メール」タブをクリックし、対象のメールアドレスをクリックで選択した後で、「変更」ボタンをクリックします。



6. アカウントの変更「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されましたら、後述の【設定参考情報2】を参照して各項目を設定し、「詳細設定」タブをクリックし、必要事項を設定します。



【設定参考情報2】（再掲）

※アカウント設定

ユーザー情報	
名前	好きな名称を入力
電子メールアドレス	ご契約のメールアドレスを入力

サーバー情報	
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	以下の【共通】サーバー情報を参照して入力
送信メールサーバー	

メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	メールアカウント (POP アカウント) を入力
パスワード	メールパスワードを入力
パスワードを保存する	チェックする
メールサーバーがセキュリティで保護 (SPA) に (略)	チェックしない

※【共通】サーバー情報「受信メールサーバー」

ご契約のメールアドレス	受信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス (〇〇〇@hi-net.ne.jp)	mail.hi-net.ne.jp	110
P1 追加メール (〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp)	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール (〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp)	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール (〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp)	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール (〇〇〇@ahcmail.jp)	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック (例 〇〇〇@example.jp)	mail.お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック (受信メールチェックご契約者)	vc.hi-net.ne.jp	

※【共通】サーバー情報「送信メールサーバー」

ご契約のメールアドレス	送信メールサーバー	ポート
メインメールアドレス (〇〇〇@hi-net.ne.jp)	mail.hi-net.ne.jp	587
P1 追加メール (〇〇〇@p1.hi-net.ne.jp)	p1.hi-net.ne.jp	
VC 追加メール (〇〇〇@vc.hi-net.ne.jp)	vc.hi-net.ne.jp	
CD 追加メール (〇〇〇@cd.hi-net.ne.jp)	cd.hi-net.ne.jp	
AHCMail 追加メール (〇〇〇@ahcmail.jp)	mail.ahcmail.jp	
オリジナルドメインパック (例 〇〇〇@example.jp)	mail.お客様ドメイン	
オリジナルドメインパック (受信メールチェックご契約者)		

7. 「インターネット電子メール設定」画面が表示されましたら、「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックします。

認証方式は、「受信メール サーバーと同じ設定を使用する」を選択します。 ※推奨

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

8. 「詳細設定」タブをクリックし、後述の【設定参考情報3】を参照して各項目を設定し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

【設定参考情報3】（再掲）

※インターネット電子メール設定「送信サーバー」

送信サーバー	
送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェックする
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択します。

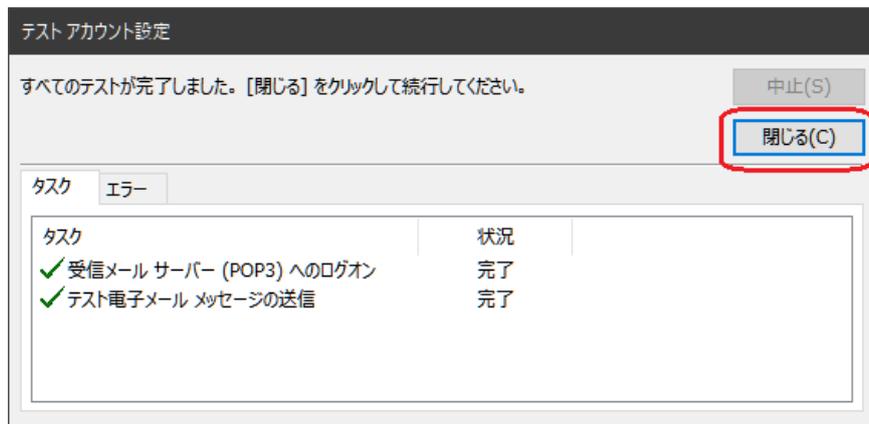
※インターネット電子メール設定「詳細設定」

サーバーのポート番号	
受信サーバー(POP3)	110
このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要	チェックしない
送信サーバー(SMTP)	587
使用する暗号化接続の種類	なし

サーバーのタイムアウト	
タイムアウトの時間設定	初期値：1分 ※任意

配信	
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックしない ※推奨

11. 「次へ」をクリックします。接続テストが完了する事を確認して「閉じる」ボタンをクリックします。



12. アカウントの変更「完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

